arrows RM02

arrows RM02をお使いになる前に　'15.9

本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

はじめに

本端末をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

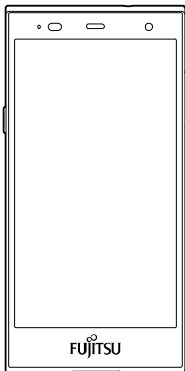
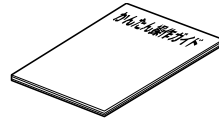
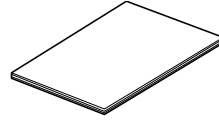
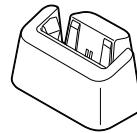
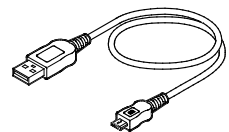
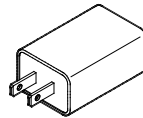
◆取扱説明書のご案内

- arrows RM02 をお使いになる前に（本書）
  お使いになる前の注意事項などを説明しています。本書は、「Leaf UI」のホーム画面の場合で説明します。
- かんたん操作ガイド
  本端末の代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。説明に沿って操作することで、RM02 の基本的な機能が使えるようになります。

取扱説明書は、改善のため変更することがあります。
次のサポートページから最新の PDF ファイルをダウンロードできます。
〈パソコンから〉
http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/app/manual/

- 本書の内容は 2015 年 9 月現在のものです。
- 本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略したり形状を簡略化したりしていることがあります。
- 本書においては、数回フリックすることも「フリック」と表記しています。

本体付属品

■arrows RM02

■かんたん操作ガイド

■arrows RM02 をお使いになる前に

■卓上ホルダ FAR-CR105

■AC アダプタ（FMV-AC346）

お使いになる前に

◆保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、本端末の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態でご返送します。大切なデータは、バックアップをとり、保管しておいてください。
- 本端末は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

◆本端末のハイセイフティ用途での使用について

本端末は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本端末を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

◆使用許諾契約書

富士通株式会社（以下弊社といいます）では、本端末にインストールされているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

❖ソフトウェアの使用条件

1.本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本端末でのみ使用できます。なお、お客様は本端末のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2.第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェア（本端末に添付されているマニュアルを含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた本端末とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。

3.改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

4.壁紙の使用条件

本端末の出荷時に初期設定されている壁紙は、お客様がその壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。

5.保証の範囲

（1）弊社は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

（2）本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

6.ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社

◆24 時間以上の連続使用について

本端末は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

◆消耗品について

内蔵電池などの消耗品は、その性能／機能を維持するために適時交換が必要となります。

◆青少年によるインターネット上の有害アクセス防止について

インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。
特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産侵害権、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると見られています。

- アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
- 他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
- 出会い系サイト・犯罪を助長するようなサイト
- 暴力残虐画像を集めたサイト
- 毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術です。100%万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをお勧めします。
「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の 2 つの方法があります。
「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

- スマートフォンにフィルタリングの機能を持つアプリをインストールする
- インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する

これらのアプリのインストール方法やご利用方法については、それぞれのアプリの説明書またはヘルプをご確認ください。なお、アプリやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Web フィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認のうえ、ご利用されることをお勧めします。
［参考情報］

- 社団法人電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」
- デジタルアーツ株式会社（i-フィルター®6.0 提供会社）「フィルタリングとは-家庭向けケーススタディー」

本端末で次の手順でダウンロードいただけます。
ホーム画面を左にフリック→［ブラウザ］→［メニュー］→［ブックマーク］→［フィルター］

◆海外での使用について

本端末は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
お使いの nanoSIM カードによっては海外でご利用できない場合があります。詳細は nanoSIM カードの提供元へお問い合わせください。

◆本端末について

- 電池残量が 0%になり、そのまま長時間充電しない場合、日時の設定がリセットされます。電池残量が 0%になる前に、AC アダプタを接続して充電することをお勧めします。
  電池残量が 0%になった場合は、AC アダプタを接続し、5 分以上充電してから起動してください。日時は次の手順で設定します。
  ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［日付と時刻］
- microSD カードが認識されない場合は、次の手順でマウントの操作を行ってください。
  ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［SD カードと保存領域］→［SD カードをマウント］
- 本端末を USB ケーブルでパソコンに接続している場合、データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。
- GPS 機能を使って測位する場合、時間がかかることがあります。

◆本端末のご利用について

- 本端末は、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS・無線 LAN 方式に対応しています。
- 本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所ではご使用になれません。ま

た、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが 4 本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。

- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、定期的にメモを取ったり、microSD カードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。
- 本端末は、データの同期や最新ソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信などを一部自動的に行う仕様となっています。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi 通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 位置情報の設定が ON の場合には、位置情報の精度向上を行うためのデータを取得するため、定期的にパケット通信が発生します。
- 本端末のソフトウェアを最新の状態にアップデートすることができます。→p.28
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- microSD カードや本体メモリの空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は不要なアプリやデータを削除してください。また、実行中のアプリを終了したり、アプリのキャッシュを消去してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- Google™ が提供するサービスについては、Google Inc. の利用規約をお読みください。また、そのほかのウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- 万が一、本端末を紛失した場合は、Gmail™、Google Play™ などの Google サービスや、SNS などのサービスを他人に利用されないように、パソコンから各種アカウントのパスワードを変更してください。
- 紛失に備えセキュリティ解除方法を設定し、本端末のセキュリティを確保してください。
- アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本端末内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 本端末に搭載されているアプリやインストールしたアプリは、アプリのバージョンアップによって、操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アプリによっては、microSD カードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリの中には、動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本端末の品質改善に対応したアップデートや、オペレーティングシステム（OS）のバージョンアップを行うことがあります。バージョンアップ後に、古いバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。
  改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。
  本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク 〒」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［端末情報］→［認証］
  本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
  技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

◆安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
この「安全上のご注意」には、本端末を使用するお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

◆警告表示について

この取扱説明書では、いろいろな絵表示を使っています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される」内容を示しています。
注意	この表示は「人が傷害※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される」内容を示しています。

※1: 重傷: 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2: 傷害: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電を指します。
※3: 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の図記号を使っています。

◆図記号の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）ことを示す記号です。

■本体、nanoSIM カード、充電用機器、周辺機器共通

⚠危険

指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。
発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・使用・放置・携帯しないでください。
機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。
水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
発火・破裂・火災の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子をショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部にほこりが入らないようにしてください。
火災や故障の原因となる場合があります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する可能性のある場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本端末の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（NFC／おサイフケータイロックを設定されている場合にはロックを解除したうえで電源をお切りください）。

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に外部接続端子やコンセントに触れないように十分ご注意ください。
感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。
レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告

落下させる、投げ付けるなど強い衝撃を与えないでください。
破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。
故障・発火・感電・傷害の原因となります。万が一、改造などにより本端末や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本端末の改造および改造された本端末の使用は電波法違反になります。

本端末にACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本端末、アダプタの破損の原因となります。

水濡れ禁止

本端末は防水性能を有する機種ですが、万が一、水などの液体が外部接続端子キャップ、スロットキャップから本端末に入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

本端末が濡れている状態で充電しないでください。
感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証の対象外となり修理ができません。

外部接続端子やステレオイヤホン端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下などによって破損し、本端末の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。
感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。
漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作（音楽再生など）はしないでください。
安全性を損ない、事故の原因となります。また、自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります。

ステレオイヤホン（市販品）などを本端末に装着し、音楽再生などをする場合は、音量の上げすぎにご注意ください。
音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与える恐れがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

⚠注意

直射日光の当たる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところで使用や保管をしないでください。
発熱・発火・変形・故障の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災・故障・傷害の原因となります。

ペットが本端末に噛みつかないようご注意ください。
ペットが誤飲したり、破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1 コンセントから AC アダプタの電源プラグを抜いてください。
2 本端末の電源を切ってください。
異常な状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

本端末を長時間ご使用になる場合、熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用しないでください。
低温やけどの原因となる場合があります。

外部から電源が供給されている状態の本端末、AC アダプタおよび指定の充電用機器に長時間触れないでください。
低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線機器の定格を超えて使用しないでください。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

外部接続端子、ステレオイヤホン端子、nanoSIM カードスロットや microSD カードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子、nanoSIM カードスロット、microSD カードスロットを使用しないときは、ほこりなどが入らないようにカバーを閉めてください。

本体の吸着物にご注意ください。
受話口／スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口／スピーカー部に異物がないか確かめてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。
故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。
破損・故障の原因となります。

ステレオイヤホン（市販品）などを本端末に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与える恐れがあります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

■本体について

⚠危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
内蔵電池の発火・破裂・発熱・漏液により、火災・やけど・けがなどの原因となります。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
発火・破損・けがなどの原因となります。

⚠警告

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するときは、1m 以上離れてください。
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

航空機内や病院での使用については、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本端末の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本端末を持ち込まないでください。

病棟内では、本端末の電源を切ってください。ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本端末の電源を切ってください。

医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15 c m以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または本端末の電源をお切りください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

高精度な電子機器の近くでは本端末の電源をお切りください。

電子機器に影響を与える場合があります（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカ、補聴器、その他医療用電子機器、火災報知機、自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください）。

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

ディスプレイ部には強化ガラス、カメラのレンズにはプラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

メール、インターネット、撮影などをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。

転倒・交通事故の原因となります。

⚠注意

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。

本端末が破損したまま使用しないでください。

火災・やけど・けが・感電の原因となります。

アプリにより本端末を傾けることにより画面を切り替えるなどの機能のご利用にあたっては、周囲の安全を確認し、必要以上に振り回さないでください。

誤ってディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

内部の物質が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診療を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸などで洗い流してください。

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。

記録内容が消失する場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、医師の診療を受けてください。

長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本端末で使用している各部品の材質については「■材質一覧」（→P.12）をご参照ください。

通常は外部接続端子キャップ、スロットキャップを閉めた状態で使用してください。

外部接続端子キャップ、スロットキャップを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

砂浜などの上に直に置かないでください。

受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本端末に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

microSD カードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり本端末の電源を切ったりしないでください。

データの消失・故障の原因となります。

カメラ、Wi-Fi などのアプリを使用中に、本端末が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。
やけど・故障・発火・火災の原因となります。

本端末を長時間使い続けると、目の疲れや首・肩・腰の痛みなどを感じる原因となることがあります。画面を長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因となることがあります。

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。
視力低下の原因となります。

■内蔵電池ついて

本端末の内蔵電池はリチウムイオン電池です。
内蔵電池はご購入時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。
発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

⚠警告

指定以外の電源電圧では使用しないでください。
発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
卓上ホルダ:DC5V
AC アダプタ:AC100V～240V

指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

指定の充電用機器のケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。
感電・ショート・火災の原因となります。

AC アダプタや電源プラグはコンセントからときどき抜いて、コンセントとの接続部分および AC アダプタとケーブルの接続部分などのほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。
ほこりがたまったままの状態で使用すると感電・火災の原因になります。１年に一度は点検清掃してください。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災・やけど・感電の原因となります。

AC アダプタにケーブルをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。
ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となります。

アダプタのコードの上に重いものをのせないでください。
火災・やけど・感電の原因となります。

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災・やけど・感電の原因となります。

AC アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
火災・やけど・感電の原因となります。

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平にまっすぐ抜き差ししてください。
火災・やけど・けが、感電の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
感電・傷害・故障の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。
落雷による感電の原因となります。

万が一、水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、コンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。
火災・やけど・感電の原因となります。

お手入れの際は、コンセントから必ず AC ダプタの電源プラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けが・故障の原因となります。

充電中は卓上ホルダの充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

卓上ホルダや指定の充電用機器は防水性能を有しておりません。水、海水、ペットの尿などの液体がかからない場所で使用してください。
発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障の原因となります。万が一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

本端末を長期間使用しないときは、安全のためACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、本端末からACアダプタを取り外してください。
火災の原因となることがあります。

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災・やけど・感電の原因となります。

湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。
感電・故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。卓上ホルダおよびACアダプタで使用している各部品の材質については「■材質一覧」(→P.12)をご参照ください。

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らず、ACアダプタのプラグを持って抜いてください。
ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、感電や火災などの原因となります。

濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。
感電・故障の原因となります。

本端末の設置や、周辺機器の取り付け/取り外し、お手入れなどを行うときは、本端末や周辺機器の電源を切った状態で行ってください。
ACアダプタの電源プラグがコンセントにつながっている場合は、それらをコンセントから抜いてください。感電や故障の原因となります。

周辺機器のケーブルは、本端末や周辺機器の取扱説明書をよく読み、正しく接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、感電・火災の原因となります。また、本端末および周辺機器が故障する原因となります。

■nanoSIMカードについて

⚠警告

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にnanoSIMカードを入れないでください。
溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意

nanoSIMカードを本端末に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。

水に濡らしたり、濡れた手で触ったり、汚したりしないでください。
故障・破損の原因となります。

nanoSIMカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

nanoSIMカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。
溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

nanoSIMカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

nanoSIMカードのIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。
静電気などにより内部データが変化・消失・故障する恐れがあります。

nanoSIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。
内部データの消失・故障の原因となります。

nanoSIMカードのIC(金属)部分を傷付けないでください。
故障の原因となります。

nanoSIMカードはほこりの多い場所には保管しないでください。
故障の原因となります。

nanoSIMカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。
故障の原因となります。

nanoSIMカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
誤って飲み込むと、窒息や傷害の原因となる場合があります。

■材質一覧

使用箇所		材質／表面処理
本体		
ディスプレイパネル		強化ガラス／AF コーティング
外装ケース	フロントケース	PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
	リアケース	PC-GF 樹脂／アクリル系ＵＶ硬化塗装処理
	TOP パーツ	PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
レシーバメッシュ		ポリエステル／なし
アウトカメラパネル		アクリル樹脂／なし
ライトレンズ部		PC 樹脂／シボ加工
電源キー		PC 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
音量キー		PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
外部接続端子キャップ／スロットキャップ		PC 樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂+シリコン樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
ステレオイヤホン端子		PA 樹脂／なし
IMEI シート	シート	PET／なし
	バーコード	PET／なし
nanoSIM カードのトレイ		POM 樹脂／なし
充電端子	端子	ステンレス鋼／金メッキ処理
	樹脂部	PPS 樹脂／なし
外部接続端子		ステンレス鋼／錫メッキ処理
インフィニティ・マーク		ニッケル／なし
卓上ホルダ FARCR105		
上下ケース		ABS 樹脂／シボ加工
前面フック、サイドフック（L・R）		POM／なし
充電端子（レバー）		POM／なし
充電端子（接点部）		リン青銅／金メッキ
ネジ		鉄／三価クロメート
ラベル		PET／黒色印刷文字
ゴム足		ポリウレタン／なし
外部接続端子		ステンレス鋼／錫メッキ
注意喚起ラベル		ポリプロピレン系合成紙
AC アダプタ FMV-AC346		
ACアダプタ	ケース	PC／シボ加工
	金属部	黄銅／ニッケルメッキ
ケーブル	ケーブル外皮	PVC／なし
	USB プラグ（樹脂部）	PVC／なし
	USB プラグ（金属部）	鋼／ニッケルメッキ
	microUSB プラグ（樹脂部）	PVC／なし
	microUSB プラグ（金属部）	ステンレス／ニッケルメッキ

使用上のご注意

本端末をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」（→P.6）もあわせてご覧ください。

◆本体取り扱い上の注意

- 本端末の防水性能（IPX5、IPX8 相当）、防塵性能（IP6X）を発揮するために、外部接続端子キャップ、スロットキャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本端末内部に水を浸入させたり、卓上ホルダ、AC アダプタに水をかけたりしないでください。付属品は防水／防塵性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでの外部接続端子キャップ、スロットキャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、かばんなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本端末のディスプレイは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えたりすると割れる恐れがあります。万が一、ディスプレイが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度 5℃～35℃、湿度 35%～85%の範囲内でご使用ください）。
  - 充電用機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%の範囲内でご使用ください。）。
  - 本端末本体
  - nanoSIM カード（本端末本体装着状態）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
  - 急激な温度の変化により結露し、本端末内部が腐食し故障の原因となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがあります

ので使用しないでください。
- 電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- アプリ使用中および充電中など、ご使用状況によっては本端末が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 本端末本体に指定の充電用機器を接続する際は、指定の充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、接続し直してください。→p.20
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがの原因となります。

❖タッチパネルについて

- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、タッチパネルへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- タッチパネルにシールなどを貼らないでください。また、シート類（覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。
- タッチパネル表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でタッチパネル表面を乾拭きしてください。
- ［手袋タッチ］にチェックを付けているときは、以下にご注意ください。
  - 手袋の素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
  - タッチ操作がしづらい場合は、指を寝かせて指の腹をタッチパネルに接触させるように操作してください。
  - 手袋をはめずにタッチ操作を行うと、タッチのしかたによっては意図しない操作が実行される場合があります。

❖内蔵電池について

- 夏期に閉めきった車内に放置するなどの極端な高温環境や、極端な低温環境では、電池の容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命です。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池残量が少なくなると、警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
- 本端末を保管される場合は、次の点にご注意ください。
  - 充電完了後すぐの状態での保管
  - 電池残量なしの状態での保管

  内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

  保管に適した電池残量は、目安として電池残量が 40%程度の状態をお勧めします。

❖充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 指定の充電用機器のケーブルをアダプタ本体や卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

❖カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。
- 本端末の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあります。この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切な撮影をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認

ください。

- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や雑誌、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

❖音楽／動画について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン（市販品）からの音漏れにご注意ください。

❖著作権・肖像権について

- お客様が本端末で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる恐れがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

❖ご利用いただく各種暗証番号について

本端末をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

❖放熱について

本体および AC アダプタは、使用中に熱をもつことがあります。そのため、長時間同じ場所に設置すると、設置する場所の状況や材質によっては、その場所の材質が変質したり劣化したりすることがあります。ご注意ください。

油を使用する場所の近くでは、使わないでください。油分が本体内部に入って放熱部品などに付着し、放熱性能を低下させる可能性があります。

❖Bluetooth®機能／Wi-Fi 機能について

- 本端末の Bluetooth 機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 本端末の Wi-Fi 機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 一部の国／地域では Bluetooth 機能や Wi-Fi 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Wi-Fi や Bluetooth 機器が利用する周波数帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品、AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の Wi-Fi のアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での利用につきましては、ご利用になられる航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

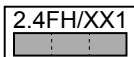
2.4GHz帯ご使用上の注意

本端末の Bluetooth 機能および Wi-Fi 機能は、2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本端末の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

– ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までご連絡ください。
- 本端末はすべての Bluetooth 対応機器、Wi-Fi 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth 対応機器、Wi-Fi 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Wi-Fi は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定によっては、悪意ある第三者により、通信を傍受されたり、不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth 通信、Wi-Fi 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth 機能と Wi-Fi 機能は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能のいずれかの使用を中止してください。

本端末の Bluetooth 機能および Wi-Fi 機能は、2.4GH z 帯の周波数を使用します。

Bluetooth機能：2.4FH/XX1

本端末は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式およびその他方式を採用しています。与干渉距離は約 10m 以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避できません。

Wi-Fi機能：2.4DS/OF4

本端末は 2.4GHz 帯を利用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

利用可能なチャネルは、国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

nanoSIM カードが挿入されていない場合や挿入されていても圏外の場合には、国内外に関わらず 2.4GHz 帯の 12、13 チャネルは使用できません。

❖FeliCa および NFC リーダー／ライターについて

- 本端末の FeliCa および NFC リーダー／ライター,P2P 機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は 13.56MHz 帯です。周囲で他のリーダー／ライター, P2P 機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
  その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

❖注意

- FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内で利用してください。
  本端末の FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
  海外でご利用になると罰せられることがあります。

おサイフケータイ対応サービスのご利用にあたって

次のサイトにアクセスし、「おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意」を必ずお読みのうえ、ご利用ください。
http://www.fmworld.net/product/phone/fj/felica/

◆おサイフケータイ対応端末のご利用にあたって

- 本端末の故障により、IC カード内データ※が消失・変化してしまう場合があります（修理時など、本端末をお預かりする場合は、データが残った状態でお預かりすることができませんので、原則データをお客様自身で消去していただきます）。データの再発行や復元、一時的なお預かりや移し替えなどのサポートは、おサイフケータイ対応サービス提供者にご確認ください。重要なデータについては必ずバックアップサービスのあるおサイフケータイ対応サービスをご利用ください。
  ※おサイフケータイ対応端末に搭載された IC カードに保存されたデータ
- 故障、機種変更など、いかなる場合であっても、IC カード内データが消失・変化、その他おサイ

フケータイ対応サービスに関して生じた損害について、当社としては責任を負いかねます。
- 本端末の盗難、紛失時は、すぐにご利用のおサイフケータイ対応サービス提供者に対応方法をお問い合わせください。

防水／防塵性能に関する注意事項

「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

◆防水／防塵性能について

- 本端末は外部接続端子キャップ、スロットキャップをしっかりと取り付けた状態でIPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能およびIP6X相当※3の防塵性能を有しています（当社試験方法による）。
  ※1 IPX5相当：内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。
  ※2 IPX8相当：常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本端末内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことを意味します。
  ※3 IP6X相当：IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に本端末を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

◆ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本端末本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に閉じてください。
  ※外部接続端子キャップの閉じ方は「防水／防塵性能を維持するために」をご参照ください。→p.17
  ※スロットキャップの閉じ方は「防水／防塵性能を維持するために」をご参照ください。→p.17
- 完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップと本端末本体の間に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本体が濡れている状態での外部接続端子キャップやスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- ステレオイヤホン端子部が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態で使用しないでください。
- 水中で本端末を使用（ボタン操作を含む）しないでください。
- 湿気の多い場所には長時間放置しないでください。
- 本端末本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。
  例：石鹸・洗剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

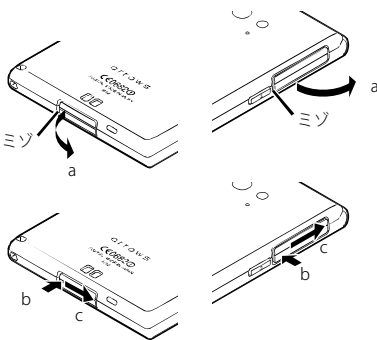
◆快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体の隙間に水が溜まっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にステレオイヤホン端子およびボタン部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らす恐れがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイクに水が溜まり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。
  ※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、本端末に水滴がついているとき、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップやスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- 濡れた手で持って通話できますが、水には浸けないでください。

- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かい場所に本端末を持ち込むときは、本端末が常温になってから持ち込んでください。
- 落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 強い流水（6 リットル／分を超える）をかけないでください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- やや弱めの水流（6 リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約 10cm 離れた位置で洗えますが、高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは外部接続端子キャップやスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ステレオイヤホン端子部は洗わないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

◆防水／防塵性能を維持するために

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- nanoSIM カードや microSD カードの取り付け／取り外し時、また外部接続端子を使用するときには、ミゾに指先をかけてキャップを矢印（a）の方向に開け、使用後はキャップを矢印（b）の方向に押し込み、矢印（c）に沿って指でなぞりながらしっかり押して閉じます。キャップの浮きがないことを確認してください。

●ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップやスロットキャップのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛 1 本、砂粒 1 個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つく恐れがあり、浸水の原因となります。
- 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2 年ごとに交換することをお勧めします（有償）。ゴムパッキンの交換については、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までご連絡ください。

●水以外が付着した場合

万が一、水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- やや弱めの水流（6 リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約 10cm 離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは外部接続端子キャップやスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

●水で濡れたあとは

- 水で濡れたあとは水抜きをし、乾いた清潔な布で本端末の水滴を拭き取ってください。
  ※外部接続端子部がショートする恐れがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
  ※ステレオイヤホン端子に水滴が付着したまま使用しないでください。
  ※寒冷地では本端末に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- 本端末に水滴が付着したまま放置しないでくだ

さい。ステレオイヤホン端子やボタン部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分は本端末を振るなどして払い落としてください（この場合、周囲に注意し、本端末を振り落とさないよう十分ご注意ください）。残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。

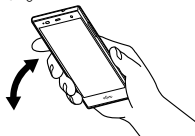
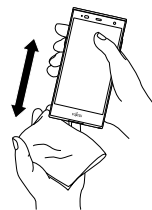
- 本端末に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で衣服やかばんなどを濡らす場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤホン端子は、十分に乾燥したことを確認のうえで使用してください。水滴が残ったままの状態で使用すると、故障の原因となります。

●水抜きについて

本端末に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
また、ステレオイヤホン端子やボタン部分などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順で本端末の水分を取り除いてください。

① **本端末表面の水分を乾いた布などでよく拭き取ってください。**

② **図のように本端末をしっかりと持ち、20 回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。受話口／スピーカーと送話口／マイクの位置を入れ替えて同じように振ってください。**

- 本端末を振り落とさないように、しっかり握ってください。

③ **乾いた布などに本端末を軽く押し当て、受話口／スピーカー、背面マイク、送話口／マイク、ステレオイヤホン端子、ボタンなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。**

④ **乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置してください（30 分程度）。**
上記手順を行った後でも、本端末に水分が残っている場合があります。
濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

◆充電に関する注意事項

卓上ホルダおよび指定の充電用機器は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- 濡れたまま本端末を充電しないでください。水に濡れたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをお勧めします。
- 本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で卓上ホルダおよび指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダおよび指定の充電用機器は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダおよび指定の充電用機器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

◆その他の注意事項

- 温泉や石鹸、洗剤などの入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手が濡れているときや本端末に水滴がついているときには、外部接続端子キャップやスロットキャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
熱湯、サウナ、熱風（ドライヤーなど）などは

使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- 衝撃について
落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などを綿棒や尖ったものでつつかないでください。本体が破損・変形する恐れがあり、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 防水性能について
規定以上の強い水流（6 リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。本端末は IPX5 相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 本端末は水に浮きません。
- 周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までご連絡ください。
- 外部接続端子キャップやスロットキャップが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までご連絡ください。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイクに水滴を残さないでください。通話不良となる場合があります。

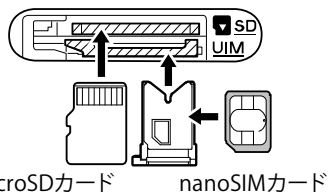
nanoSIM カード

nanoSIMカードとは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。

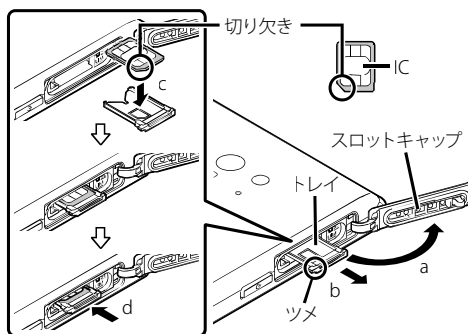
◆nanoSIM カードの取り付け／取り外し

- 取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。

■取り付けかた

① **本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける（a）**
- スロットキャップを開けると、本端末の裏面側に microSD カードスロット、ディスプレイ側に nanoSIM カードスロットがあります。取り付ける際は、差し込む位置と方向を確認してください。

② **トレイのツメに指先をかけ、まっすぐ水平に引き出す（b）**
- トレイは外れる構造になっています。トレイを引き出す際は、無理に引き出したり差し込んだりしないでください。トレイが破損する恐れがあります。

③ **nanoSIM カードの IC 面を上にしてトレイに乗せる（c）**
- 切り欠きの方向にご注意ください。

④ **本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、トレイを nanoSIM カードスロットへまっすぐ水平に差し込む（d）**

⑤ **本端末のスロットキャップをしっかり押して閉じる**

■取り外しかた

① **本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける**
② **トレイのツメに指先をかけ、まっすぐ水平に引き出して nanoSIM カードを取り外す**
③ **本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、トレイを nanoSIM カードスロットへまっすぐ水平に差し込む**
④ **本端末のスロットキャップをしっかり押して閉じる**

✔お知らせ

- nanoSIM カードを取り扱うときは、IC に触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、nanoSIM カードを無理に取り付けたり取り外そうとすると、nanoSIM カードが壊れることがありますのでご注意ください。

microSD カード

◆microSD カードについて

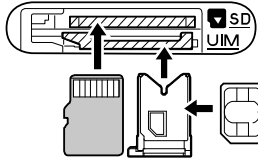
- 本端末は、2GB までの microSD カード、32GB までの microSDHC カードまたは microSDHC UHS-I カードに対応しています。
- 市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。対応の microSD カードは各 microSD カードメーカへお問い合わせください。
- microSD カードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れる恐れがあります。

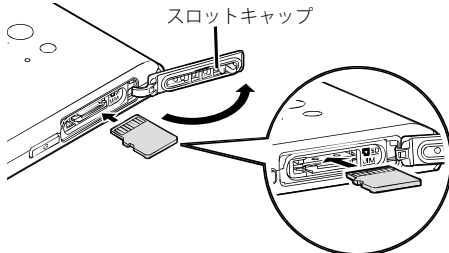
◆microSD カードの取り付け／取り外し

- 取り付け／取り外しは、マウントを解除するか電源を切ってから行ってください。

■取り付けかた

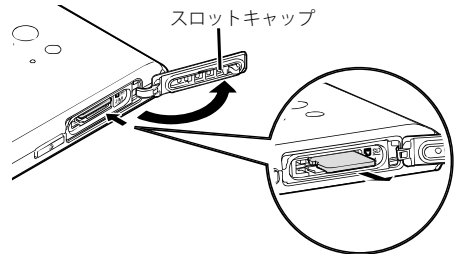
① **本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける**

- スロットキャップを開けると、本端末の裏面側に microSD カードスロット、ディスプレイ側に nanoSIM カードスロットがあります。取り付ける際は、差し込む位置と方向を確認してください。

② **本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、microSD カードの金属端子面を上に向け、microSD カードスロットに「カチッ」と音がするまで差し込む**

- microSD カードの向きにご注意ください。

③ **本端末のスロットキャップをしっかり押して閉じる**

■取り外しかた

① **本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける**

② **本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、microSD カードを軽く押し込んでから離し、microSD カードをまっすぐ引き出す**

③ **本端末のスロットキャップをしっかり押して閉じる**

充電

- アプリを使いながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減り充電が完了しなかったりすることがあります。充電を完了したい場合は、アプリを終了してから充電することをお勧めします。
- 充電中は本端末や AC アダプタが温かくなることがありますが、故障ではありません。本端末が温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本端末が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- 内蔵電池または端末の温度が充電可能な範囲外になった場合は充電エラーになり、お知らせランプが点滅または消灯します。温度が下がってから再度充電を行ってください。
- 長時間充電が完了しない場合は充電エラーになり、お知らせランプが消灯します。充電器から取り外して、充電し直してください。
- 内蔵電池の電圧に異常があると充電エラーになり、お知らせランプが点滅します。充電器から取り外して、正しい方法でもう一度充電を行ってください。以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、一度電源を切ってから、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までお問い合わせください。
- 電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

◆卓上ホルダを使って充電

卓上ホルダ FAR-CR105 と AC アダプタ FMV-AC346 を使用した場合で説明します。

① **microUSB ケーブルの USB プラグを AC アダプタの端子に差し込む**

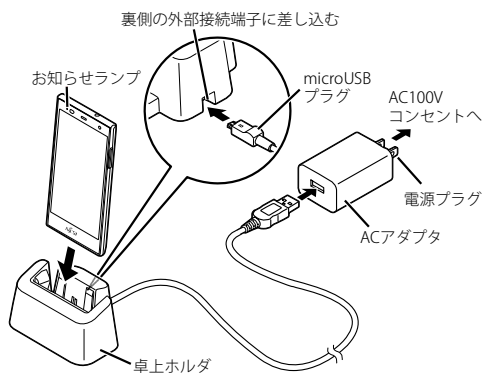
② **microUSB ケーブルの microUSB プラグを B の刻印面を上にして、卓上ホルダ裏側の外部接続端子へ水平に差し込む**

③ **AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む**

④ **本端末を卓上ホルダに差し込み、お知らせランプの点灯を確認する**

- 充電中はお知らせランプが赤く点灯します。お知らせランプが点灯しない場合には、点灯するまで本端末を卓上ホルダに押し込んでください。
- 充電が完了するとお知らせランプが消灯します。

⑤ **充電が終わったら、本端末を卓上ホルダから取り外し、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜く**

⑥ **AC アダプタと卓上ホルダから microUSB ケーブルを抜く**

◆ＡＣアダプタを使って充電

ACアダプタFMV-AC346を使った場合で説明します。

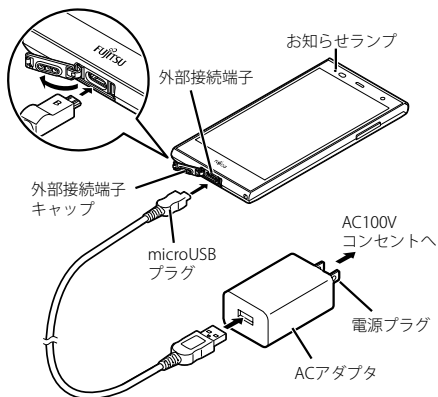
① **本端末のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけて外部接続端子キャップを開ける**

② **AC アダプタの microUSB プラグを B の刻印面を上にして、外部接続端子に水平に差し込む**

③ **AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む**

- 充電中は本端末のお知らせ LED が赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

④ **充電が終わったら、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜く**

⑤ **本端末から AC アダプタの microUSB プラグを水平に抜き、本端末の外部接続端子キャップをしっかり押して閉じる**

◆パソコンを使って充電

ACアダプタ付属のmicroUSBケーブルを使って、本端末をパソコンから充電することができます。

保証とアフターサービス

◆サポート情報の公開について

下記のホームページでサポート情報一覧を公開しています。

http://www.fmworld.net/product/phone/support/

◆修理について

❖修理を申し込む前の準備

- 故障かどうかをもう一度ご確認ください。詳しくは、「かんたん操作ガイド」の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。
- お申し込み前に必ず「富士通スマートフォン／タブレット修理規定」を確認の上、同意をお願いします。→p.22
- 保証期間内の場合は保証書をお手元にご用意ください。保証期間は、お買い上げ日（保証開始日）から 1 年間です。保証期間内は無料で修理させていただきます。ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書裏面「無料修理規定」を確認してください。
- 故障品をお手元にご用意ください。
  お申し込み時に操作いただく場合があるため、お手元に故障品をご用意ください。
- 本端末のデータのバックアップをしてください。修理前の診断作業および修理過程において、本端末の初期化によりデータ消去を行います。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデー

タの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様自身でバックアップしてください。

❖修理の申し込み

本端末の修理のお申し込み、および取扱説明書に従って操作しても解決できないトラブルのご相談は、お電話でお問い合わせください。
なお、お問い合わせの前に必ず「富士通スマートフォン／タブレット相談対応規約」を確認の上、同意をお願いします。→p.26

富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口
050-3152-2799（通話料お客様負担）
受付時間 平日 9：00～17：00
（土曜・日曜・祝日および富士通所定の休業日を除く）

※電話番号はお間違えのないように、十分ご確認の上おかけください。
※システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

✔お知らせ

- 修理のために交換した故障部品は返却しません。あらかじめご了承ください。
- 修理のお申し込みの際は、お客様の名前や電話番号、お引き取りとお届けの住所をおうかがいいたします。お客様の個人情報の取り扱いについては「富士通スマートフォン／タブレット修理規定」の第 13 条（個人情報の取り扱い）をご覧ください。→p.22

❖お引き取りとお届け

- 弊社指定の宅配業者がご自宅へ本端末を引き取りにうかがいます。
  梱包は宅配業者が行いますので、故障品は梱包せずに玄関先にご準備ください。
- お引き取り日時について
  お引き取りは、修理受付の翌日以降（9:00～21:00※）で指定できます。
  ※地域により異なります。お申し込み時にご確認ください。また、交通事情等により指定日時におうかがいできない場合があります。
- nanoSIM カード、microSD カードを取り外してください。修理が終わるまで、お客様自身で大事に保管してください。
- 本端末を初期化してください。詳しくは、「かんたん操作ガイド」をご覧ください。
- 画面ロック、各種パスワード等は解除してください。
- 保証書を用意してください。（保証期間中の場合）
- 宅配業者がお渡しする「お預かり伝票」を大切に保管してください。
- 引き取り後のキャンセルについては、診断料を申し受けます。あらかじめご了承ください。
- お届けとお支払いについて
  修理完了品を玄関先までお届けします。有料の場合は代金引換払いとなりますので、宅配業者に現金でお支払いください。
- 修理料金について
  保証期間内（保証開始日より 1 年間）：無料（保証書記載の「無料修理規定」による）
  保証期間外：有料（修理にかかる部品代、技術料等）

❖お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  - 次のような場合は改造とみなされる場合があります。
    ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
    接着剤などにより本端末に装飾を施す
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi 用の MAC アドレスおよび Bluetooth アドレスが変更される場合があります。
- 本端末の受話口／スピーカーなどに磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけるとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」へご連絡ください。ただし本端末の状態によって修理できないことがあります。

◆富士通スマートフォン／タブレット修理規定

第 1 条（本規定の適用）

1.富士通株式会社（以下「富士通」といいます）は、お客様が「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」にて修理の依頼をされた場合、本規定に定める条件により修理を行います。なお、お客様が日本国外から修理の依頼をされる場合ならびに販売店または販売会社経由で修理の依頼をされる場合は、本規定は適用されないものとしま

す。
2.前項に基づき富士通が本規定に定める条件により修理を行う場合は、本規定の内容が、次条に定める対象機器に同梱されている保証書（以下「保証書」といいます）裏面の無料修理規定（以下「無料修理規定」といいます）の内容に優先して適用されるものとします。なお、本規定に定めのない事項については、無料修理規定の内容が有効に適用されるものとします。

第2条（対象機器）
本規定に基づく修理の対象となる機器（以下「対象機器」といいます）は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け富士通製スマートフォン／タブレット(詳細は本規定末尾記載、以下同じ）および当該日本国内向け富士通製スマートフォン／タブレット用の富士通製周辺機器とします。

第3条（修理の形態）
1.富士通は、お客様より対象機器の修理をご依頼いただいた場合、現象や使用状況等を伺いながら簡単な切り分け診断を行い、修理の必要があると富士通が判断した場合に、以下に詳細を定める引取修理を行います。
【引取修理】
1.お客様のご自宅から故障した対象機器を引き取り、修理完了後ご自宅までお届けします。
2.前項にかかわらず、当該切り分け診断の結果、故障の原因が対象機器に同梱される添付品（ACアダプタ等）など、お客様にて交換可能な部品であると富士通が判断した場合は、富士通は、故障部品の良品をお客様のご自宅に送付いたします。なお、故障部品については、お客様から富士通に送付していただきます。

第４条（保証期間内の修理）
1.保証期間内に、取扱説明書、対象機器添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で対象機器が故障した場合には、富士通は、無料修理規定に従い、無料で修理を行います。
2.前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
（1）保証書が対象機器に添付されていない場合
（2）保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
（3）ご使用上の誤り（水などの液体こぼれ、水没、落下等)、または改造、誤接続や誤挿入による故障・損傷の場合
（4）火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等)、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
（5）当社指定の有寿命部品、消耗品（バッテリ、乾電池等）または定期交換部品の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
（6）接続している他の機器、非純正部品、不適当な消耗品、SIM カードまたは記憶媒体（microSDカード等）の使用に起因して対象機器に生じた故障・損傷の場合
（7）お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
（8）対象機器のハードウェア部分に起因しない不具合（例：対象機器にプレインストールまたは添付されたソフトウェア製品に起因する不具合、ウイルス感染による不具合等）の場合
（9）お客様が設定したパスワードの忘却やお客様が施錠された鍵の紛失により、メインボード、本体カバーその他の部品の交換が必要になった場合
（10）お客様のご使用環境や対象機器の維持・管理方法に起因して生じた故障・損傷の場合
（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入および糞尿による故障等）
（11）富士通指定の修理工場以外で修理を行ったことがある場合
3.第 1 項にかかわらず、以下に該当する場合は、保証期間内であっても、別途料金が発生するものとします。
ハードウェア部分に起因する故障ではなく、初期化、再インストールで復旧する場合であって、お客様が当該初期化、再インストールを希望された場合の作業料金

第5条（保証期間外の修理）
1.お客様による修理のご依頼が保証期間外の場合、富士通は、有料で修理を行います。
2.ハードウェア部分に起因する故障ではなく、初期化、再インストールで復旧する場合で、お客様が当該初期化、再インストールを希望された場合は、修理料金の他に作業料金が発生するものとします。
3.お客様による修理のご依頼が保証期間外の修理の場合であって、お客様に伺った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと富士通が判断した場合は、その診断作業に対して診断料が発生するものとします。また、対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされた場合（第 6 条第 2 項および第 3 項に定める場合を含みます）であっても、診断料が発生するものとします。

第6条（修理料金の見積もり）
1.修理が有料修理の場合であって、お客様が修理のご依頼時に修理料金の見積もりを希望された場合、富士通は、対象機器のお預かり後に診断作業を行い、見積金額をお知らせするものとします。ただし、お客様から修理のご依頼時に修理料金の上限金額をご提示いただいた場合であって、修理

料金が上限金額を超えない場合は、お客様にご了承いただいたものとして見積提示なしに修理を行います。
2.前項のうちお客様に見積金額をお知らせした日から 1 か月を超えても、お客様から見積もりに対するご回答がなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を実施せずに、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。
3.第 1 項のうち、修理の過程において新たな故障の原因が判明した場合等、お客様に見積金額をお知らせした後に当該金額を変更する必要が生じた場合には、富士通は、再度見積金額をお知らせするものとし、当該再見積もり後の金額での修理についてお客様にご了承いただいたうえで、修理を継続いたします。なお、当該再見積もり後の金額での修理についてお客様にご了承いただけなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を中止し、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。

第7条（修理料金等の支払い方法）

第 4 条または第 5 条に基づき発生した修理料金等については、お預かりした対象機器の返却時に現金にてお支払いいただきます。

第8条（修理期間）

富士通は、対象機器のお預かりから、修理完了後の対象機器のご自宅へのお届けまで、原則として 7 日間で対応いたします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、7 日間を超える場合があるものとします。

（1）お客様から伺った故障の現象が確認できず、修理箇所の特定ができない場合
（2）引き取り先が離島の場合
（3）有料修理の場合であって、お客様が修理料金の見積もりを希望された場合
（4）お客様のご都合により、修理完了後の対象機器の返却日に日程変更等が生じた場合
（5）天災地変、戦争、暴動、内乱、輸送機関の事故、労働争議その他不可抗力の事由が生じた場合
（6）補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品をいい、以下同じとします）が在庫切れの場合

第9条（修理品の保管期間）

修理完了後にお客様に修理の完了ならびに返却日をお知らせしているにもかかわらず修理後の対象機器をお受け取りいただけない場合、または対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされたにもかかわらず当該対象機器をお引き取りいただけない場合は、富士通は、対象機器をお預かりした日から 6 か月間の保管期間の経過をもって、お客様が当該対象機器の所有権を放棄されたものとみなし、当該対象機器を自由に処分できるものとします。この場合、富士通はお客様に対し、当該保管に要した費用ならびに当該処分に要する費用を請求できるものとし、また、保証期間外の修理の場合は、別途修理料金または診断料を請求できるものとします。

第10条（故障部品の取り扱い）

修理を行うために対象機器から取り外した故障部品については、お客様はその所有権を放棄するものとし、富士通は、当該故障部品をお客様に返却しないものとします。なお、当該故障部品は、環境への配慮から再調整後検査し、富士通の品質保証された補修用性能部品として再利用する場合があります。

第11条（修理ご依頼時の注意事項）

お客様は、修理をご依頼されるにあたり、あらかじめ以下の事項についてご了承いただくものとします。

（1）お客様が保証期間内に修理をご依頼される場合は、必ず対象機器に同梱されている保証書を対象機器に添付いただくものとします。
（2）お客様が修理をご依頼された対象機器の記憶装置に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容（以下総称して「データ等」といいます）につきましては、富士通では一切保証いたしません。お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとり、初期化によりデータ等を消去していただくものとします。（日頃から随時バックアップをとられることをお勧めいたします。）
なお、当該消去をなされずに当該ご依頼をいただいた場合であっても、修理ならびに修理前の診断作業における初期化の過程で、データ等が消去されます。また、お客様が修理をキャンセルされた場合（第 6 条に定める場合を含みます）でも、当該キャンセルの時点で既に富士通が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程でデータ等が消去されます。
（3）修理完了後のオペレーティングシステム（OS）ならびにその他のプログラムの再インストールおよびセットアップ等につきましては、お客様ご自身で実施いただくものとします。
（4）お客様ご自身で貼り付けられたシール等につきましては、取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。また、お客様ご自身で行われた塗装や刻印等につきましては、元の状態への復旧はできないものとします。
（5）富士通は、修理期間中の代替機の貸し出しは行わないものとします。なお、修理期間中の対象機器の使用不能による補償等は、本規定で定める責任を除き富士通では一切責任を負わないものとします。

（6）お客様が対象機器にパスワードを設定されている場合は、当該設定を解除したうえで修理をご依頼いただくものとします。

（7）対象機器の修理とは関係のない SIM カードおよび記憶媒体（microSD カード等）、他の機器との接続ケーブル、ならびに添付品等につきましては、事前にお客様の方で対象機器から取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。なお、万が一これらが対象機器に付加された状態で修理をご依頼いただいた場合、富士通ではこれらの管理につき一切責任を負わないものとします。

（8）次の各号のいずれかに該当するものは、修理の対象から除かれるものとします。

a.お客様が対象機器出荷時の標準搭載の部品を加工・改造されたこと、または対象機器出荷時の標準搭載以外の部品を使用されたことに起因する故障の修理

b.ウイルスの除去

c.ディスプレイの一部に非点灯、常時点灯などの表示が存在する場合の修理・交換

d.データ等のバックアップおよび復旧作業

第12条（補修用性能部品）

補修用性能部品は、故障部品と機能、性能が同等な部品（再利用品および第 10 条に定める故障部品の再利用も含む）とします。

第13条（個人情報の取り扱い）

1.富士通は、本規定に基づく修理に関してお客様から入手した情報のうち、当該お客様個人を識別できる情報（以下「お客様の個人情報」といいます）につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

（1）修理を実施すること。

（2）修理の品質の向上を目的として、電子メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。

（3）お客様に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、電子メール、郵便、電話等によりお客様へ提供すること。

（4）お客様の個人情報の取り扱いにつき、個別にお客様の同意を得るために、当該お客様に対し電子メール、郵便、電話等により連絡すること、ならびに、当該同意を得た利用目的に利用すること。

2.富士通は、前項に定める利用目的のために必要な範囲で、お客様の個人情報を業務委託先に取り扱わせることができるものとします。

3.富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、お客様の個人情報につき、第 1 項に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

第14条（責任の限定）

1.富士通が実施した修理に富士通の責に帰すべき瑕疵が発見され、当該修理完了日より 3 か月以内に、当該修理時の「診断・修理報告書」を添えてその旨お客様より富士通にご連絡いただいた場合、富士通は自己の責任と費用負担において必要な修理を再度実施いたします。なお、ここでいう瑕疵とは、当該修理を実施した箇所の不具合により再度修理が必要となる場合をいいます。

2.合理的な範囲で富士通が前項の修理を繰り返し実施したにもかかわらず、前項の瑕疵が修理されなかった場合には、富士通は、当該瑕疵に起因してお客様に生じた損害につき、賠償責任を負うものとします。

3.対象機器の修理に関連して富士通がお客様に対して損害賠償責任を負う場合、その賠償額は、修理料金相当額を上限とします。

また、富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、責任を負わないものとします。

4.対象機器の修理に関連してお客様が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、前項の規定は適用されないものとします。

第15条（反社会的勢力等の排除）

1.お客様は、自らが次の各号に記載する者（以下、「反社会的勢力等」という）に該当せず今後も該当しないこと、また、反社会的勢力等との関係を持っておらず今後も持たないことを確約します。

（1）警察庁「組織犯罪対策要綱」記載の「暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等」その他これらに準ずる者

（2）資金や便宜を供与したり、不正の利益を図る目的で利用するなど、前号に記載する者と人的・資本的・経済的に深い関係にある者

2.お客様は、自らまたは第三者を利用して、次の各号に記載する行為を行わないことを確約します。

（1）詐術、暴力的行為または脅迫的言辞を用いる行為

（2）違法行為または不当要求行為

（3）業務を妨害する行為

（4）名誉や信用等を毀損する行為

（5）前各号に準ずる行為

3.当社は、お客様が前各項に違反したときは、お客様に対して損害賠償義務を負うことなく、何等の催告なしにただちに本規定に基づくお客様との契約の全部または一部を解除することができるものとします。

第16条（変更）

富士通は、本規定の内容を変更する必要が生じた

場合は、お客様に対する通知をもって変更できるものとします。なお、当該通知は、専用ホームページでの表示により行われるものとします。

第17条（専属的合意管轄裁判所）

本規定に基づく対象機器の修理に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

付則

本規定は、2014 年 11 月 25 日から実施します。

■対象機器

• 型名　FARM06＊＊＊

↑数字またはアルファベット 3 桁

◆富士通スマートフォン／タブレット相談対応規約

第1条（適用範囲）

1.本規約は、富士通株式会社（以下「富士通」といいます）が提供する「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」の各サービス（以下「本サービス」といいます）を、次条に定めるスマートフォン及びタブレット利用者（以下「利用者」といいます）が利用する場合に適用されます。

2.本規約とは別に、富士通が本サービスごとに利用規約または利用条件（以下あわせて「利用規約等」といいます）を定めた場合には、利用者は、当該利用規約等に従って本サービスを利用するものとします。なお、本規約と利用規約等の定めが異なる場合は、当該利用規約等の定めが優先して適用されるものとします。

第2条（利用者）

1.利用者とは、本規約末尾記載の本サービスの対象製品（以下「サービス対象製品」といいます）を購入し､「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」に電話をしていただいた方をいいます。

第3条（本サービス）

1.富士通は、利用者に対し、日本国内において日本語にて以下のサービスを提供します。

サービス対象製品に関する､「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」での電話での相談対応

2.富士通は、本サービスに係る業務の一部または全部を第三者に委託できるものとします。

第4条（富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口による相談対応）

1.富士通は、利用者に対し、電話にて、以下の相談対応（以下「電話相談対応」といいます）を提供します。

サービス対象製品が、取扱説明書に記載されている仕様および操作方法どおりに動作しない場合の、問題解決のための支援。

2.電話相談対応における利用者からの問い合わせの受付方法および受付時間については、本規約末尾記載のとおりとします。

3.利用者は、電話相談対応を利用する場合、サービス対象製品の記憶装置（内蔵メモリ等）に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容等については、事前に利用者の責任においてバックアップをとるものとします。

4.以下の作業は、電話相談対応の対象とならない場合があることを、利用者はあらかじめ了承するものとします。

（1）サービス対象製品以外のハードウェアおよびソフトウェアに対するサポート作業

（2）サービス対象製品にインストールされているソフトウェアについて、利用者が別途バージョンアップ版やアップグレード版等を購入し、バージョンアップやアップグレードを行ったソフトウェアのサポート作業

（3）サービス対象製品の OS が Android™OS である場合､富士通が AndroidOS 自体に起因すると判断する不具合に対するサポート作業

（4）質問に対する作業が、連続的かつ長時間にわたる作業

（5）電話による相談対応が、不可能または不適切と富士通が判断した場合におけるサポート作業

（6）取扱説明書に記載されていないような、通常想定できない使用方法に対するサポート作業

（7）電話以外の手段での、相談対応の受付

（8）その他富士通がサポート対象にならないと判断した作業

5.電話相談対応の利用料については、本規約末尾記載のとおりとします。なお、利用者が「富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口」を利用する際にかかる通話料は、別途利用者が負担するものとします。

6.前項において電話相談対応の利用料が有料となる場合、その支払方法は、原則としてクレジットカード（MASTER/VISA/JCB）での支払いとします。なお、支払方法は一括払いとします。

7.前項におけるクレジットカードでの支払いの場合、利用料は当該クレジット会社の対応規程において定められている振替日に利用者指定の銀行から引き落とされるものとします。なお、当該支払に要する手数料は、利用者の負担とします。

第5条（利用者の遵守事項）

1.利用者は、富士通が本サービスを提供するにあたり必要と判断したデータおよび情報等を、富士通に提供するものとします。

2.利用者は、富士通が依頼する問題解決に必要と判断した予防または修正のための作業をすみやかに実施するものとします。

3.利用者は、本規約に基づき本サービスを受ける権利につき、第三者に譲渡、再許諾等できないも

のとします。また、本サービスにより富士通が利用者に提供した情報その他著作物は、その利用者のみ利用することができるものであり、利用者は富士通の書面による事前の承諾なくして、当該情報その他著作物を第三者に利用させないものとします。
4.利用者は、氏名、住所等、富士通への届出内容に変更があった場合は、すみやかにその旨富士通へ届け出るものとします。利用者が当該届出を怠った場合、富士通は当該利用者に対して本サービスを提供しないことがあります。
5.利用者は、サービス対象製品に関する所有権、使用権等を保有する等、サービス対象製品を適法に利用していることを富士通に対し保証するものとします。万が一適法に利用していないことが判明した場合には、富士通は当該利用者に対して本サービスを提供しないことができるものとします。

第6条（個人情報の取り扱い）

1.富士通は、本サービスの利用にあたり利用者が富士通に通知した情報のうち、当該利用者個人を識別できる情報（以下「利用者の個人情報」といいます）につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。
（1）本サービスを提供すること。
（2）本サービスの向上を目的として、Eメール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
（3）本サービスの向上を目的として、利用者におけるEメールの開封状況、富士通の Web ページの閲覧状況、その他利用者における本サービスの利用に関する情報を収集、および分析すること。
（4）利用者に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、E メール、郵便、電話等により利用者へ提供すること。
（5）利用者の個人情報の取り扱いにつき、個別に利用者の同意を得るために、当該利用者に対し E メール、郵便、電話等により連絡すること、ならびに当該同意を得た利用目的に利用すること。
（6）キャンペーン品・モニター品・当選賞品などを利用者へ発送すること。
2.富士通は、前各項に定める利用目的のために必要な範囲で、利用者の個人情報を業務委託先に取り扱わせることができるものとします。
3.富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、利用者の個人情報につき、本条に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

第7条（サービスの打ち切り）

利用者への事前の通知により、本サービスの提供の全部または一部を富士通が打ち切る場合があることを利用者は了承するものとします。

第8条（責任の限定）

1.富士通は、利用者が本サービスを利用することにより得た情報等について何らの保証をするものではありません。
2.本サービスのうち有料サービスの利用または利用不能により利用者が損害を被った場合には、当該本サービスの利用料金相当額を限度として富士通は賠償責任を負うものとします。ただし、本サービスのうち無料サービスの利用または利用不能により利用者が損害を被った場合には、富士通は賠償責任を負わないものとします。
3.いかなる場合においても富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益ならびに第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。
4.本サービスの利用または利用不能により利用者が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、第２項および前項の規定は適用されないものとします。

第9条（利用者資格の取消等）

1.利用者が次のいずれかに該当する場合、富士通はその利用者資格を取り消すことがあります。
（1）本サービスのうち有料サービスを利用した際に、利用料金の支払を遅滞もしくは拒否した場合
（2）本規約に違反した場合
（3）本サービスの運営を妨げる行為を行った場合
（4）他者になりすまして本サービスを利用した場合
（5）他者を誹謗中傷したり公序良俗に反する行為をした場合
（6）富士通が事前に承認した場合を除き、本サービスを使用して、営業活動、営利を目的とした利用およびその準備を目的とした利用を行った場合
（7）その他富士通が不適切と判断した行為を行った場合
2.前項のいずれかの行為を利用者が行ったことにより、富士通が損害を被った場合、富士通は利用者に対し当該損害の賠償を請求することがあります。

第10条（本サービスの中断）

天災地変、労働争議等の不可抗力により本サービスの提供ができない場合、本サービス提供用の設備の保守上または工事上やむをえない場合、その他富士通がその運用上または技術上、本サービスの一時的な中断を必要とした場合には、富士通が本サービスの提供を中断することがあることを、

利用者は了承するものとします。

第11条（変更）

富士通は、以下の事項を変更する必要が生じた場合は、利用者に対する通知をもって変更できるものとします。

（1）本規約ならびに利用規約等の内容
（2）本サービスの利用料金
（3）サービス対象製品
（4）本サービスの内容

第12条（反社会的勢力等の排除）

1.利用者は、自らが次の各号に記載する者（以下、「反社会的勢力等」という）に該当せず今後も該当しないこと、また、反社会的勢力等との関係を持っておらず今後も持たないことを確約します。

（1）警察庁「組織犯罪対策要綱」記載の「暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等」その他これらに準ずる者

（2）資金や便宜を供与したり、不正の利益を図る目的で利用するなど、前号に記載する者と人的・資本的・経済的に深い関係にある者

2.利用者は、自らまたは第三者を利用して、次の各号に記載する行為を行わないことを確約します。

（1）詐術、暴力的行為または脅迫的言辞を用いる行為
（2）違法行為または不当要求行為
（3）業務を妨害する行為
（4）名誉や信用等を毀損する行為
（5）前各号に準ずる行為

3.当社は、利用者が前各項に違反したときは、利用者に対して損害賠償義務を負うことなく、何等の催告なしにただちに本規約に基づく利用者との対応を中止することができるものとします。

第13条（通知）

本サービスならびに本規約における富士通から利用者への通知は、富士通スマートフォン／タブレット専用ホームページでの表示により行われるものとします。

第14条（専属的合意管轄裁判所）

利用者と富士通の間で、本サービスにつき訴訟を提起する場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

❖サービス対象製品

型名 FARM06＊＊＊（＊＊＊は数字またはアルファベット 3 桁）

❖富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口の受付方法、受付時間ならびに利用料

※最新の情報につきましては、富士通スマートフォン／タブレット専用ホームページでご確認ください。

1.受付方法および受付時間

受付方法：電話による相談対応（通話料お客様負担）

受付時間：平日 9 時～17 時（土曜日・日曜日・祝日および富士通所定の休業日を除く）

2.注意

受付時間は、サービス対象製品および受付方法により異なる場合があります。詳細につきましては、富士通スマートフォン／タブレット専用ホームページでご確認ください。また、受付時間内であっても、時間帯により電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。

3.利用料

無料とします。ただし、有料での相談対応を実施する場合は、第 11 条および第 13 条に基づき、規約の変更を通知した上で実施します。

❖富士通スマートフォン／タブレット専用ホームページ

URL：
http://www.fmworld.net/product/phone/fj/repair/
専用ホームページを利用する際にかかる通信費等は、別途利用者が負担するものとします。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートを実行すると、RM02のソフトウェアを最新にすることができます。

本端末にアップデートが発生すると自動でアップデートファイルがダウンロードされ、インストールが予約されます。その後ステータスバーに「ソフトウェアアップデート」が通知されます。

お買い上げ時は、自動でインストールを予約する設定が［ON］に設定されています。

- アップデートの内容によってはインストールが予約されず、お客様自身でインストールを実行していただく必要がございます。通知パネルを開く→通知をタップ→［すぐに実施］をタップしてください。
- アップデートを実行するには、LTE/3G データ通信または Wi-Fi のいずれかの環境が必要です。
- ソフトウェアアップデート前とアップデート後に RM02 が自動的に再起動します。

◆ソフトウェアのアップデート

❖自動アップデート設定を変更する

1　ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［端末情報］→［ソフトウェアアップデート］→［自動更新］にチェック／チェックを外す

- ［自動更新］のチェックを外した場

合、「ステータスバーにアイコンが表示されない場合」（→P29）の操作を行ってください。

❖インストール予約時刻を変更する

お客様自身で予約された時刻を変更することができます。

すぐにインストールを実行する：通知パネルを開く→通知をタップ→［すぐ実施］

予約された時刻を変更する：ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［端末情報］→［ソフトウェアアップデート］→［自動更新時刻］→時刻を入力→［設定］

※予約されている時刻から変更しない場合は［キャンセル］を選択してください。

❖ステータスバーにアイコンが表示されない場合

1. **ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［端末情報］→［ソフトウェアアップデート］→［ソフトウェアアップデート］**
   - ダウンロードが開始されます。
2. **インストールを開始するメッセージが表示されたら［すぐ実施］**

✔お知らせ

RM02 では、定期的（14 日毎）にソフトウェアアップデートが必要かどうかを自動で確認しています。アップデートが必要な場合には、ソフトウェアアップデートを実行することができます。自動確認時に Wi-Fi に接続していた場合、通信料はかかりません。LTE/3G データ通信を利用した場合は、パケット通信料がかかります。この機能は、停止することはできませんので、あらかじめご了承ください。

■ご利用上の注意

- LTE/3G データ通信を利用した場合は、パケット通信料がかかります。
- 詳細内容につきましては、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口までお問い合わせください。また、本端末をよりよい状態でご利用いただくため、ソフトウェアのアップデートが必要な本端末をご利用のお客様に、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口からのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してからアップデートしてください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が不足するとソフトウェアアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアをアップデートしても、本端末に登録された各種データ（連絡先、カメラ画像、ダウンロードデータ）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の本端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、アップデート前にデータのバックアップをされることをお勧めします。
- ソフトウェアアップデートに失敗したときや中止されたときは、ソフトウェアアップデートを実行し直してください。
- 国際ローミング中は、ソフトウェアアップデートの自動確認は行いません。
- 国際ローミング中は、ソフトウェアアップデート用データのダウンロードはできません。
- ソフトウェアのアップデート中は、移動しないでください。
- ソフトウェアアップデート中に RM02 の操作を行うと、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。
  ソフトウェアアップデートに失敗すると、RM02 が使用できなくなる場合があります。RM02 が使用できなくなった場合は、富士通スマートフォン／タブレット修理・相談窓口にお持ちください。

主な仕様

OS	Android 5.1
CPU	1.2GHz Quad Core CPU（MSM8916）
メモリ	RAM：2GB ROM：16GB
ディスプレイ	5.0inch HD（720×1280） 有機 EL
通信方式	LTE（2.1GHz、1.7GHz、900MHz、800MHz）、3G（2.1GHz、900MHz、800MHz）、GSM（1.9GHz、1.8GHz、900MHz、850MHz）
カメラ	背面カメラ：810 万画素 CMOS 前面カメラ：240 万画素 CMOS
防水／防塵	IPX5・IPX8／IP6X
無線ＬＡＮ（Wi-Fi）	IEEE802.11b/g/n 準拠※
Bluetooth バージョン	Bluetooth Ver. 4.1
その他通信機能	FeliCa／NFC
外部メモリ	microSD／microSDHC／microSDHC UHS-I
インターフェース	microUSB
センサー	GPS、加速度センサー、RGB センサー、ジャイロスコープ、地磁気センサー、近接センサー

イヤホンマイクジャック	φ3.5mm イヤホンジャック、4 極
電源	リチウムイオン電池 2330mAh
外形寸法	（H×W×D）約 68.9mm×141mm×8.9mm
質量	約 149g

※対応しているセキュリティプロトコルは WEP、WPA/WPA2 PSK、802.1xEAP です。

携帯電話機の比吸収率（ＳＡＲ）

この機種 RM02 の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この携帯電話機の側頭部における SAR の最大値は 0.563W/kg、身体に装着した場合の SAR の最大値は 0.383W/kg です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
富士通のホームページ
http://www.fmworld.net/product/phone/fj/sar/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

◆Declaration of Conformity

The product "RM02" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on http://www.fmworld.net/product/phone/fj/doc/.
This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves. Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radio-frequency (RF) energy.
While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.
* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.
*** Tests for SAR have been conducted using standard operation positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

Warning
This device have been tested to comply with the Sound Pressure Level requirement laid down in the applicable EN 50332-1 and/or EN 50332-2 standards. Permanent hearing loss may occur if earphones or headphones are used at high volume for prolonged periods of time.
＜Prevention of Hearing Loss＞
Warning statement requirement under EN 60950-1:A12.

Warning: To prevent possible hearing damage, do not listen to high volume levels for long periods.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。
詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権

◆著作権・肖像権

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

◆商標

- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

- 「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- microSD ロゴ、microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Google、Android、Google Play およびその他のマークは Google Inc.の商標です。
- Bluetooth® smart ready とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、弊社へライセンスされています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- aptX は CSR 社の登録商標です。
- 「UD 新丸ゴ」は、株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。
- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi Alliance、WMM、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-FiCERTIFIED ロゴ、WPA、WPA2、Wi-FiProtected Setup、Wi-Fi Direct、Miracast は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- 本製品の一部に、Adobe Mobile Print and Scan SDK を使用しています。
  ©2013-2015 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
- 本製品の一部に Nok Nok Labs, inc.が開発したソフトウェアが含まれています。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

◆その他

- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent PortfolioLicense に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visual の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録された MPEG-4 Video を再生す

る場合
- MPEG-LA よりライセンスを受けた提供者により提供された MPEG-4 Video を再生する場合プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人 MPEG LA,LLC にお問い合わせください。
- 本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC 規格準拠のビデオ（以下「AVC ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された AVC ビデオ、および／または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した AVC ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.com をご参照ください。
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

◆オープンソースソフトウェア

- 本製品には、Apache License V2.0 に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な改変を施して使用しております。
- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、次をご参照ください。
ホーム画面を左にフリック→［設定］→［端末管理］→［端末情報］→［法的情報］→［オープンソースライセンス］
オープンソースライセンスに基づき当社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/develop/sp/android/

廃棄・リサイクル

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

取扱説明書をご覧になっても不明な点がございましたらお問い合わせください。
お問い合わせの前に、本体のラベルまたは保証書に記載されている、型名（MODEL）、製造番号（SERIAL）の確認をお願いします。

修理・故障 技術的な質問・相談	富士通スマートフォン／タブレット 修理・相談窓口 お問い合わせ先：050-3152-2799 受付時間：平日 9：00～17：00 （土曜・日曜・祝日および富士通所定の休業日を除く）

arrows RM02

arrows RM02 をお使いになる前に
CA92002-9180

発行日：2015 年 9 月
発行責任：富士通株式会社
〒105-7123　東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

この取扱説明書はリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。